

土地家屋調査士 口述模試 受験上の注意

口述試験は、試験科目の知識を問うと同時に、人間性を問われる試験でもあります。常識的な言動が要求されますので、そうした点を意識して受験してください。

以下、実際の口述試験（試験時間約15分）での注意事項と、アドバイスです。
本日の口述試験とは異なる点がありますがご了承ください。

■服装

男性はスーツ、女性はツーピース程度のものを着ていくことが望ましい。

■Zoom受験の流れ

以下に、Zoom受験での口述模試の流れをご案内いたします。

① 模試開始時刻の10分前までにはZoom内の待機室にお入りください。

Zoomにアクセス後、「ミーティングに参加する」ボタンをタップ。弊社からお伝えしたミーティングIDと氏名（フルネーム）を入力し、待機室に入室してください。マイク・カメラのアクセス許可を求められた場合は、どちらもOKをタップしてください。

② 模試開始まで待機室にてお待ちください。

当日の進行状況によっては、事前にご案内しております模試の実施時間より開始が遅れる場合がございますが、その場合も待機室にてお待ちください。

③ 試験官から入室許可が下りましたら画面が切り替わります。

画面が切り替わった時点で、試験官とご自身の双方で音声・映像を確認してください。

音声や画像に不備のある場合は、画面左下に「ミュート（音声）」と「ビデオの停止（映像）」のアイコンが表示されますので、そちらで設定をご確認ください。なお、画面下の中央には「チャット」のアイコンが表示されますが、口述模試ではチャット機能はご利用いただけません。

④ 試験官の指示に従い、模擬試験を開始してください。

一人当たりの持ち時間は15分程度です。試験後、残りの時間を利用して口述模試のフィードバックとアドバイスをお伝えして試験は終了となります。

⑤ 試験が終了しましたら、試験室から退出してください。

以上で、口述模試は終了となります。

■通信環境に関する注意事項

①スマートフォンやタブレットにてご受講の場合

口述模試ご受験の際にスマートフォンや iPad などのタブレットを使用される場合は、事前に Zoom アプリのダウンロードをお願いいたします。ID 登録は不要ですので、端末へのインストールをお願いいたします。端末の空き容量が不足している場合は、事前にデータを整理し、容量の確保をお願いいたします。

②パソコンにてご受講の場合

事前にアプリのインストールや ID 登録は必要ありませんが、周辺環境やブラウザが対応しているか等のご確認をお願いいたします。

対応している PC ブラウザ : Google Chrome／Internet Explorer／Safari／Firefox／Microsoft Edge

③電波環境や周辺機器の確認

口述模試受講前日までに、必ず通信環境や周辺機器の動作確認をお願いいたします。

④その他

- ・口述模試を受ける場所の電波状況は十分安定しているか
- ・通信容量が Zoom での口述模試に耐えられるか など

Zoom はクラウドサービスのためインターネットを経由します。インターネットへの接続には有線 LAN ケーブルの使用が最も安定しておりますので、可能な限り有線 LAN ケーブルのご利用をお願いいたします。

スマートフォンなど無線通信で使用する場合にも、不特定多数が容量を共有するフリー Wi-Fi ではなく、個別の安全な回線のご利用をお願いいたします。

口述模試の際に使用するカメラやマイクなどの周辺機器は、基本的にパソコンなどの端末に内蔵されているもので構いません。また、必須ではありませんが、マイク付きイヤフォンがあるとこちらの声が通りやすくなり、試験官の声も聞き取りやすくなりますので可能な方はご用意ください。

■受験時の注意事項

Zoom 接続時は、ご自身の端末上で使用中の他のアプリ等の通知音も試験官に聞こえてしまい模試の進行の妨げとなる恐れがございます。スマートフォン・タブレットにて口述模試をご受験される方は、開始前に Zoom 以外のアプリ等は全て接続をお切りいただくようお願いいたします。また、携帯電話・スマートフォンの着信音やバイブルーション機能の振動音も同様に模試の進行の妨げとなる可能性がございますのでご注意ください。

LEC 東京リーガルマインド
土地家屋調査士課